

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 7 区分
【発行日】 令和 5 年 1 月 4 日(2023.1.4)

【国際公開番号】 WO2022/059096
【出願番号】 特願 2022-550094(P2022-550094)

【国際特許分類】

B 6 6 B 5/02(2006.01)

B 6 6 B 5/00(2006.01)

B 6 6 B 3/00(2006.01)

【F I】

B 6 6 B 5/02 G

B 6 6 B 5/00 G

B 6 6 B 3/00 L

【手続補正書】

【提出日】 令和 4 年 11 月 9 日(2022.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

昇降路を昇降するかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する 1 つ以上の発信機と、

前記携帯端末が前記 1 つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記かごが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

を備え、

前記制御部は、前記通信部が前記利用情報を受信してから予め設定された時間が経過するまでの間に前記かごが非常停止する場合に、前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

エレベーターの非常連絡システム。

【請求項 2】

前記かごに乗車している利用者を検出する検出部

を備え、

前記制御部は、非常停止するかごに乗車している利用者を前記検出部が検出する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

請求項 1 に記載のエレベーターの非常連絡システム。

【請求項 3】

昇降路を昇降するかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する 1 つ以上の発信機と、

前記携帯端末が前記 1 つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情

10

20

30

40

50

報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記かごが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

前記かごに乗車している利用者を検出する検出部と、
を備え、

前記制御部は、非常停止するかごに乗車している利用者を前記検出部が検出する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

エレベーターの非常連絡システム。

【請求項 4】

昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する 1 つ以上の発信機と、

前記携帯端末が前記 1 つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

を備え、

前記制御部は、前記通信部が前記携帯端末から受信した前記利用情報に基づいて登録された呼びに応答するかごを前記利用者が乗車しているかごとして特定し、当該かごが非常停止する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

エレベーターの非常連絡システム。

【請求項 5】

昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する 1 つ以上の発信機と、

前記携帯端末が前記 1 つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

を備え、

前記 1 つ以上の発信機は、前記複数のかごのいずれかに設けられるかご発信機を含み、

前記制御部は、前記利用情報が前記かご発信機の前記識別情報を含む場合に前記識別情報に基づいて前記利用者が乗車しているかごを特定し、当該かごが非常停止する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

エレベーターの非常連絡システム。

【請求項 6】

昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する 1 つ以上の発信機と、

前記携帯端末が前記 1 つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

10

20

30

40

50

を備え、

前記1つ以上の発信機は、前記エレベーターの乗場に設けられる乗場発信機を含み、
前記制御部は、前記利用情報が前記乗場発信機の前記識別情報を含む場合に、前記通信
部が前記利用情報を受信した後に前記乗場が設けられる階床から出発したかごを前記利用
者が乗車しているかごとして特定し、当該かごが非常停止する場合に前記携帯端末との非
常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

エレベーターの非常連絡システム。

【請求項7】

昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報
を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1
つ以上の発信機と、

10

前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前
記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用
情報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場
合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセ
ージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

を備え、

前記制御部は、前記通信部が前記利用情報を受信してから予め設定された時間が経過す
るまでの間に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との非常連
絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

20

エレベーターの非常連絡システム。

【請求項8】

前記複数のかごの各々に乗車している利用者を検出する検出部

を備え、

前記制御部は、非常停止するかごに乗車している利用者を前記検出部が検出する場合に
前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

請求項4から請求項7のいずれか一項に記載のエレベーターの非常連絡システム。

【請求項9】

昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報
を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1
つ以上の発信機と、

30

前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前
記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用
情報を受信する通信部と、

前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場
合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセ
ージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、

前記複数のかごの各々に乗車している利用者を検出する検出部と、

を備え、

40

前記制御部は、非常停止するかごに乗車している利用者を前記検出部が検出する場合に
前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える

エレベーターの非常連絡システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降するかごを有するエレ

50

ベーターに設けられ、各々を識別する識別情報をエレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、携帯端末が1つ以上の発信機のいずれかから識別情報を受信するときに携帯端末から送信され識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、通信部が利用情報を受信した後にかごが非常停止する場合に、携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で設定情報に基づいて切り替える制御部と、を備え、前記制御部は、前記通信部が前記利用情報を受信してから予め設定された時間が経過するまでの間に前記かごが非常停止する場合に、前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

10

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降するかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記かごが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、前記かごに乗車している利用者を検出する検出部と、を備え、前記制御部は、非常停止するかごに乗車している利用者を前記検出部が検出する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

20

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報をエレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、携帯端末が1つ以上の発信機のいずれかから識別情報を受信するときに携帯端末から送信され識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、通信部が利用情報を受信した後に複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で設定情報に基づいて切り替える制御部と、を備え、前記制御部は、前記通信部が前記携帯端末から受信した前記利用情報に基づいて登録された呼びに応答するかごを前記利用者が乗車しているかごとして特定し、当該かごが非常停止する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

30

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、を備え、前記1つ以上の発信機は、前記複数のかごのいずれかに設けられるかご発信機を含み、前記制御部は、前記利用情報が前記かご発信機の前記識別情報を含む場合に前記識別情報に基づいて前記利用者が乗車しているかごを特定し、当該かごが非常停止する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

40

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯

50

する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、を備え、前記1つ以上の発信機は、前記エレベーターの乗場に設けられる乗場発信機を含み、前記制御部は、前記利用情報が前記乗場発信機の前記識別情報を含む場合に、前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記乗場が設けられる階床から出発したかごを前記利用者が乗車しているかごとして特定し、当該かごが非常停止する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

10

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、を備え、前記制御部は、前記通信部が前記利用情報を受信してから予め設定された時間が経過するまでの間に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

20

本開示に係るエレベーターの非常連絡システムは、昇降路を昇降する複数のかごを有するエレベーターに設けられ、各々を識別する識別情報を前記エレベーターの利用者が携帯する携帯端末に無線信号によって各々が発信する1つ以上の発信機と、前記携帯端末が前記1つ以上の発信機のいずれかから前記識別情報を受信するときに前記携帯端末から送信され前記識別情報および音声通話の可否を表す設定情報を含む利用情報を受信する通信部と、前記通信部が前記利用情報を受信した後に前記複数のかごのいずれかが非常停止する場合に、前記携帯端末との双方向の非常連絡の方法を音声連絡および視覚情報によるメッセージ連絡の間で前記設定情報に基づいて切り替える制御部と、前記複数のかごの各々に乗車している利用者を検出する検出部と、を備え、前記制御部は、非常停止するかごに乗車している利用者を前記検出部が検出する場合に前記携帯端末との非常連絡の方法を前記設定情報に基づいて切り替える。

30

40

50